

# 第8回 文教厚生常任委員会

開催日 令和5年7月3日（月曜日）

開催場所 粕屋町役場 3F 32会議室

開催時間 9:30～12:22

出席者	議員	井上委員長・宮崎副委員長・本田委員・久我委員 田川委員・福永委員・古家委員・小池議長
	事務局	藤川局長・松永係長・隈元主任主事
	担当課	住民福祉部（神近部長） 子ども未来課（渡辺課長・山田主幹）

欠席者 なし

報告事項

1) 子ども未来課からの報告

① 粕屋町立幼稚園・保育所未来プロジェクト提言書（案）について

1. これまでの幼稚園・保育所の取組みについて

第1回会議 キックオフ会議  
第2回会議 保育所の建替え等  
第3回会議 子育て支援センター等  
第4回会議 中央保育者の建替え案等  
第5回会議 議会報告における意見について等  
第6回会議 公立の必要性について等

2. 「町立幼稚園・保育所未来プロジェクト」での取組み

メンバー：幼稚園教諭・保育士・学校教育課係長・子ども未来課事務局

第1回会議 課題の抽出を自由討議で行う。  
第2回会議 課題について改善・解決方法の検討  
第3回会議 前回会議における課題の調査結果  
3案を提示し、町長の再編整備の所信表明もあることから検討を始める。  
ここで、文教厚生常任委員会に中間報告。  
第4回会議 令和5年度幼稚園入園申込状況等  
第5回会議 第2案の採用及び今後検討すべき課題の整理  
2案は中央幼稚園、仲原幼稚園ともに廃園、仲原幼稚園は小規模保育所として改築後、現仲原保育所は閉所。

以上を経て「町立幼稚園・保育所未来プロジェクト」としての

報告書を作成し、町長へ提示した。

### 3. 「町立幼稚園・保育所あり方検討会議」での検討

メンバー：富永明子教授・川崎徳子特任教授・住民福祉部長・教育委員会事務局次長・西幼稚園園長・仲原保育所園長・未来プロジェクトメンバー2名

#### 第1回会議

- ・未来プロジェクト報告書に対する質問・意見等
- ・ロードマップに対する質問・意見等

#### 質問

○0～2歳児の連携保育所はどうするのか。民間の力を借りる方向は。  
⇒未来プロジェクトの報告は町立保育所のことを考えており、連携保育所は必要になってくる。小規模事業保育所は町外の保育所でも3歳児からしか入れないことをメリットとして考えていきたい。いろいろな手段を考えたい。

町立で19名を考えており、幼稚園との連携もあり私立幼稚園側も受け入れを考えている。

○プロジェクトチームのメンバーの選考の方法は

⇒富永教授は粕屋町に詳しく、川崎先生は富永先生に推薦してもらった。

○仲原保育園を小規模保育園にするという案だが、これまでの流れを討議できなかったのか。

⇒保育所の建替えをする方向で提言書を出している。平成29年度の時とは、現在の無償化、未就学児の児童数の減少、働く保護者が多く保育所へのニーズが高いことなど現状が変わってきている。

○幼稚園説明会はこれまでであったのか。

⇒これまで行われていない。教育方針は執行部に提出している。

○残した2園はこれからアピールをしないと競争に勝てないのでは。

⇒アピールしていく必要はある。保育士・幼稚園教諭にも話していて、困りごとは出すようにしていく。

○空き用地の利用で、園庭がそのまま利用できるのは魅力なので、民間に募集をかけて、支援の必要な未就学児の幼稚園や保育所をつくれな

か。  
⇒今の建物自体が老朽化しているので、そのまま使うことはできない。

○幼稚園に通っている保護者の気持ちは。

⇒今年は、募集し、その後募集を止める。

○あり方検討会議はいつまで存続するのか。

⇒7月にパブリックコメントを受け、再度会議を開き検討し、まとめを報告し終了する。

○0～2歳児の保育所を経営することで、他の私立の保育所を脅かさな

いか。

## 報告事項

## 報告事項

⇒0～2歳児の保育所に入れない方が多いので、町としてはニーズに応えたい。

○閉園することを保護者へ丁寧に説明を。

⇒丁寧に説明する。パブリックコメントの中で説明する。

### 2) その他

視察について

- ・不登校問題をきちんと扱っている自治体の検討を。
- ・フリースクールなどについて、文科省に尋ねたい。

次回 8月7日 文教厚生常任委員会